

2020年度 授業計画 (シラバス)

科目名	老年看護学概論	科目区分	専門分野Ⅱ	授業の方法	講義・演習
対象学年	1学年	単位(時間)	1(30)	開講時期	1年後期
担当教員：平野 信子 実務経験のある教員による授業 <input checked="" type="checkbox"/> 療養病棟を有する病院で看護師として実務経験のある教員が、その経験を活かし実践的な事例を含めた講義を行っている。					
<<科目目標>> 学習目的：老年看護の対象および高齢者を取り巻く環境を理解し、看護の役割を学ぶ 学習目標：①老年看護の対象を理解する ②高齢者を取り巻く社会の動きと現状を理解する ③加齢に伴う体の変化や疾病をめぐる変化の特徴を理解する ④高齢者疑似体験を通し、老化に伴う心理を推測する ⑤高齢者の尊厳と権利擁護の考え方を理解し、高齢者のもてる力を引き出す 老年看護の基本を理解する					
<<成績評価の方法>> 筆記試験 レポート					
<<使用教材(教科書)及び参考図書>> 系統看護学講座：老年看護学 医学書院					
<<授業外における学習方法>> 自己学習					
<<履修に当たっての留意点>>					
回数	時間数	内 容			教授方法
1	2	高齢者を理解する(ライフサイクル・生きてきた時代背景)			講義
2	2	高齢者の力を活かすか関わりを考える			講義
3	2	高齢社会への対応：データから高齢社会の現状を読み取る			講義
4	2	高齢者の権利擁護①(高齢者虐待・成年後見制度)			講義
5	2	高齢者の権利擁護②(身体拘束)			講義
6	2	高齢社会における社会保障の動き(介護保険制度・後期高齢者医療制度)			講義
7	2	加齢に伴う一般的变化①			講義
8	2	加齢に伴う一般的变化②			講義
9	2	高齢者の疾病をめぐる特徴			講義
10	2	高齢者疑似体験			演習
11	2				
12	2	老年看護の基本(ICFの考え方、生活の視点で看護を考える)			講義
13	2	認知症の理解			講義
14	2	「高齢者と死」を考える			講義
15	2	「老年看護で大切にしたいこと」を考える			講義